獣人の首には
懸賞金が懸けられている
ヴ…
ヴーッ
フーッ
この少女もまた
獣人狩りの仕掛けた罠に
かかってしまったようだった

手当をして
食事を与えた
傷が治ったら
野生に帰そうと
思っていたが…
彼女は
懐いた

彼女の言葉を理解することは
できなかった。
それはまた彼女も同じようだった。

しかし言葉を介することが
できなくても、
人と獣人との隔たりを超えて、
彼女と心を通じ合わせることができた
ような気がしていた。

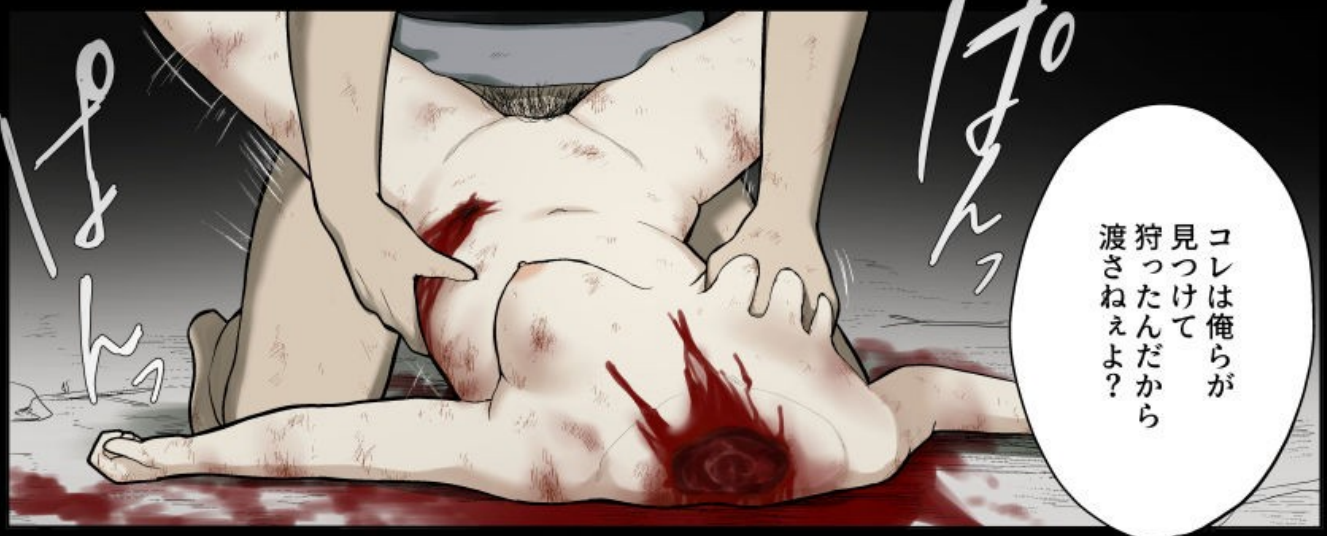
これから先も
彼女と共に生き
生涯を共にしたいとも思った。

彼女はふらりと
いなくなることがあった。
いつも夕方頃になると
森で採ってきた木の実などを
たくさん持って帰ってくるのだ。

ここらは人が少なく
獣人狩りの話も聞かない。

その日も
彼女が出かけていくのを
いつものように見送った。

ん？何だぁ
あんちゃん
ぱんっ
ぱんっ
何見てんだ？


ぽんっ
ぽんっ
コレは俺らが
見つけて
狩ったんだから
渡さねぇよ？

それにしても
こんなところに
獣人がいるなんて
ラッキーだぜ

ビクッ
すばしっこくて
追い詰めるのに
苦労したが…

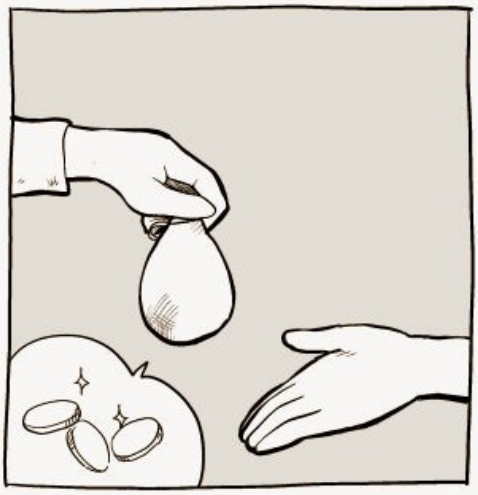
ドロ…
一発刺したら
悲鳴しかあげなく
なっちまったなぁ

最後の方
やたらピーピー鳴いてて
うるさかったんだよなぁ
誰に助けを
求めてたんだか…
くるわけねぇのにな

理解していなかったのだ…
人と獣人との隔たりは…

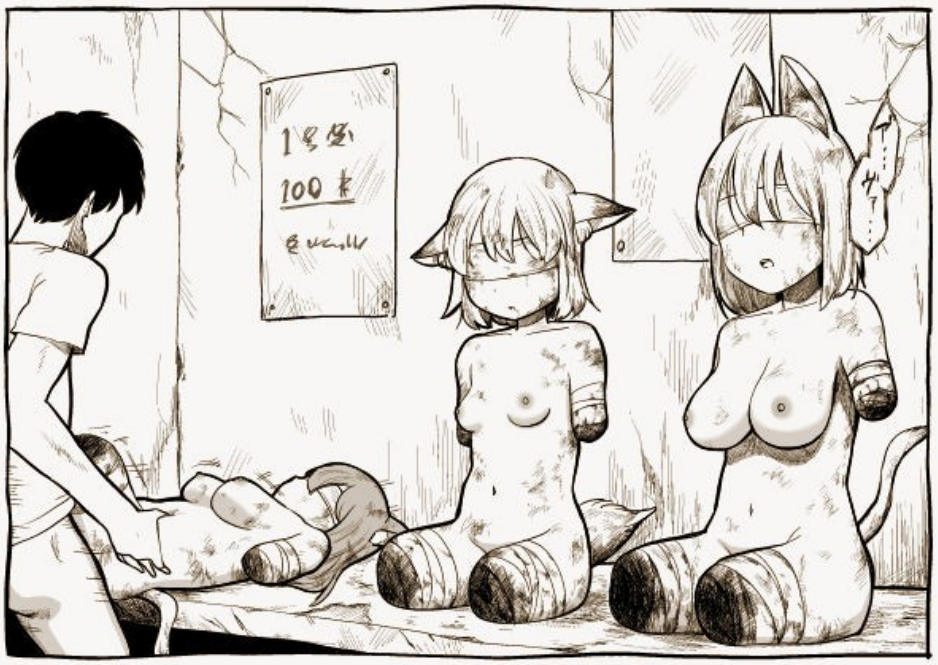
獣人は人のような
姿をしているが
人ではない。
ときに人を襲う
ことがあるため
その首には懸賞金が懸けられ
狩りの対象となっている

獣人狩りにより
刈り取られた首は
町の役所へ
持っていかれる

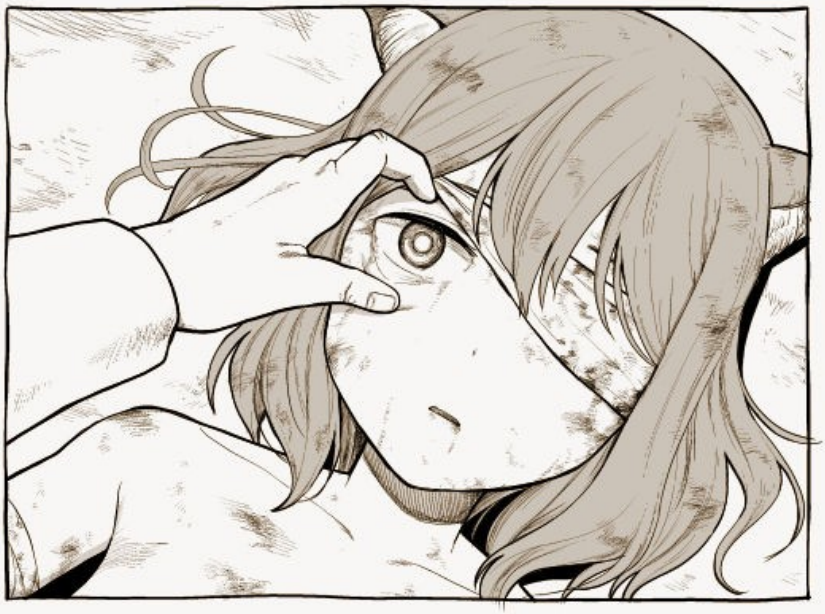


首は報奨金と
引き換えてもらえる

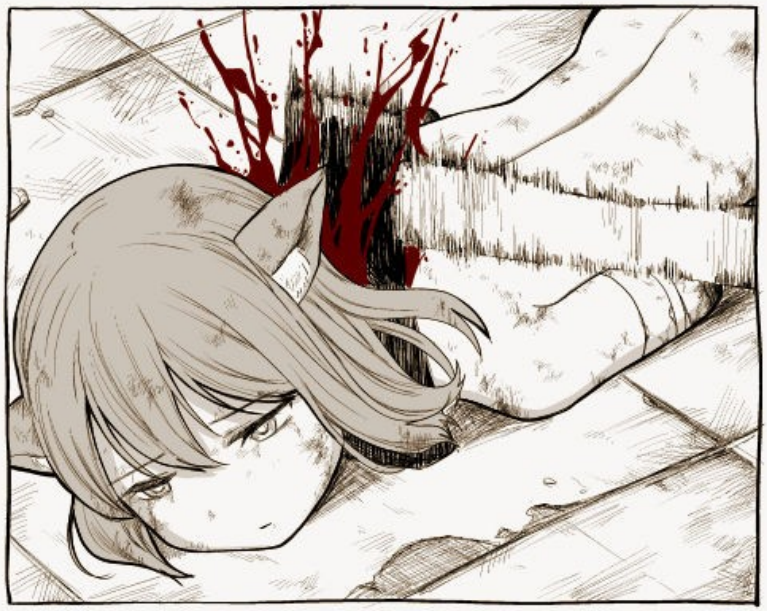
首自体に用はないため
首置き場に放置され
しばらくすると
首は遺棄される



メスの獣人は生け捕りにされ
風俗店に売り飛ばされる
こともある。
その方が多少高く買い取られる
からである。
気軽に使える〝穴〟として
彼女らはうってつけだった。



一般的に獣人は
人より生命力が強いとされるが、
ここでは彼女らは劣悪な環境下で
肉体を粗雑に扱われ
長く生きられる者は少ない。



死亡した個体は首を切り落とし
役所で金銭と引き換える。
性玩具として稼いだ分と併せ
店は利益を上げるのである。

彼女と生活を
共にし始めて
月日が経った
彼女のベットの方が
柔らかいはず
なのだが
ニャ
ひとりで眠るのが
寂しくなったの
だろうか

人撲滅
獣人 見かけ次第
駆除か通報の
ご協力を!!

設定画